

商品情報の授受に関するガイドライン（仮）

1. 趣旨

流通業は、国民生活や地域経済に欠かすことのできない産業である一方、現場の労働力や対応力に依存しがちであり、抜本的な生産性の向上が必要な産業である。

特に、社会のデジタル化が進む現在、ECの存在感は増す一方であり、消費者による正しい商品情報に対する需要は今後更に高まることが予想される。

しかしながら、我が国に流通する商品の情報は、複雑な消費財サプライチェーンを経る中で都度管理されており、一意性が確保できないことによる管理コストが現場の人手不足を増幅させ、デジタル化の取組を阻害しているのが実態である。これらの課題を乗り越え、次世代の商品情報授受を実現させるためには、協調領域における製配販の各層・各社及び商品情報プラットフォーム運営事業者の協力が不可欠である。

本ガイドラインは、消費財サプライチェーンに関わる製配販の全ての事業者及び商品情報プラットフォーム運営事業者が、商品情報の授受を円滑に実施するために遵守すべき一般的な事項について策定したものである。

商品情報の登録者・利用者、商品情報プラットフォーム運営事業者はそれぞれ、本ガイドラインに掲げる諸事項に取り組むことを通じて、消費財サプライチェーンの効率化・適正化及び生産性向上を図るものとする。

一方で、商品情報プラットフォームに携わる事業者が本ガイドラインを遵守することに加えて、消費財サプライチェーンに関わる製配販の全ての事業者がこの趣旨を尊重し、業務プロセスを段階的に見直す努力を求める。

本ガイドラインの適切な運用を通じ、製配販の各層・各社が連携して消費財サプライチェーン全体の効率化・適正化及び生産性向上を実現し、日本経済の持続的成長に寄与することを期待する。

2. 範囲

本ガイドラインは、消費財サプライチェーンに関わる製配販の事業者を含む、商品情報授受に携わる事業者に適用される。また、商品情報がブランドオーナーから対外的に発信される段階から、一般消費者が店頭もしくはECサイト等で商品を認知する時点までの工程及びそれに付随する関連工程を対象とする。

3. 定義

3. 1 ブランドオーナー

「ブランドオーナー」とは、その商品の仕様について責任を持つ者であり、原則としてその商品のGTINを設定する者をいう。

3. 2 商品情報登録者

「商品情報登録者」とは、商品の情報を商品情報プラットフォームに登録する者をいう。

3. 3 商品情報利用者

「商品情報利用者」とは、商品情報プラットフォームから商品情報を取得する者をいう。具体的には、商品の企画・提案を行うブランドオーナー、商品の中間流通を担う卸売事業者、商品を消費者へ販売する小売事業者のほか、当該商品情報を自己の業務に利用するその他の事業者を含む。

3. 4 商品情報プラットフォーム

「商品情報プラットフォーム」とは、主に GTIN をキーとして商品情報を蓄積し、商品情報登録者と商品情報利用者の間で、消費財サプライチェーンで必要とされる商品情報の授受を担う仕組みを指す。

3. 5 商品情報プラットフォーム運営事業者

「商品情報プラットフォーム運営事業者」とは、商品情報プラットフォームを中立かつ公正に運営・管理し、商品情報の標準化及び品質向上に必要な機能の整備・運用を担う者をいう。

3. 6 基本項目

「基本項目」とは、取引の相対関係によって変更が生じることのない、商品そのものの固有の情報のうち、業界を通じて共通する情報であり、具体的には、別紙 1 記載の項目を指す。

3. 7 業界固有項目

「業界固有項目」とは、「基本項目」と同様に、取引の相対関係によって変更が生じることのない、商品そのものの固有の情報のうち、業界の特性に応じて設定される商品情報である。具体的には別紙 2, 3 記載の項目を指す。

3. 8 データガバナンス

「データガバナンス」とは、データの収集、蓄積、活用、設計、運用・保守に関する業界横断的な方針やルール・体制を定め、これを評価・サポートする仕組みを指す。

4. 5つの原則と対応

本取組は、製配販の各層・各社及び商品情報プラットフォーム事業者が、相互に連携・協力することにより実現されるものである。

商品情報授受に携わる事業者は、商品情報の円滑な流通及び活用を図る観点から、役割と責任を共有し、商品情報プラットフォームを共通の基盤として活用し、その機能や付加価値の向上に向けて、継続的に取組を推進するものとする。

また、共有される商品情報については、網羅性及び正確性の向上が不可欠であり、各事業者が連携して情報の整備・更新・品質向上に努めるとともに、商品情報プラットフォーム全体の信頼性及び利便性の向上に資するよう取り組むものとする。

これあたり、各事業者は、商品情報について、以下 5 原則に沿って共有を進めることが期待される。

4. 1 消費者に対する商品情報の説明責任

- ・商品の製造者・卸売事業者及び小売事業者など、流通に関わる製配販の事業者はいずれも、商品の最終到達先である消費者に対して、自らが製造し、又は流通させた商品に関する説明責任を負う。その際、商品表示については、景品表示法（不当景品類及び不当表示防止法（昭和 37 年法律第 134 号））や家庭用品品質表示法（昭和 37 年法律第 104 号）、食品表示法（平成 25 年法律第 70 号）などに基づき事業者への義務が講じられており、これらの各法令を遵守する必要がある。

4. 2 共通情報での協調

- ・商品情報プラットフォームに携わる事業者は、基本項目と業界固有項目については非競争領域にあるものと捉え、消費財サプライチェーン内における項目定義の標準化や情報授受プロセスの一元化に努めるものとする。

4. 3 ブランドオーナーによるシングルインプット

- ・商品情報は、ブランドオーナーのみが提供する権限を有し、登録された情報の内容に関する最終的な責任もブランドオーナーに帰属する。

4. 4 一括取得・共同利用

- ・商品情報利用者は、商品情報プラットフォームから商品情報を取得する。商品情報プラットフォームを商品情報の取得先として集約することを目指し、各社都合に基づき、個別に商品情報登録者へ非競争領域の商品情報を照会することは、原則としてこれを行わない。
- ・商品情報プラットフォームを介して共有される商品情報については、他の企業と共同利用するものである。取得した情報に誤りがあった場合には速やかに商品情報利用者が商品情報プラットフォーム運営事業者に連絡することで、その内容を他社向けにも更新するよう求めることとする。

4. 5 一意に識別可能な商品の共通 ID の利用

- ・ブランドオーナーは、（一財）流通システム開発センターが発行する最新の「GTIN 設定ガイドライン」及び同ガイドライン内の「10 の基準」に準拠して、適切に GTIN を設定することが必要である。
- ・GTIN の設定・管理、既存商品の変更時の取扱い、運用に関わる商慣習上の留意点、参考事例などの詳細については「別冊 GTIN 運用に関する事項」を参照すること

5. 規定

5. 1 ステークホルダーの役割と責任

5. 1. 1 ブランドオーナーへの規定

- ・ブランドオーナーは、商品の仕様について責任を持ち、その商品について GTIN の設定・変更を行う。
- ・商品の識別性向上による円滑な商品情報授受を実現するため、GTIN を設定・変更する際は、（一財）流通システム開発センターが発行する最新の「GTIN 設定ガイドライン」及び同ガイドライン内の「10 の基準」、本ガイドラインの「別冊 GTIN 運用に関する事項」に準拠すること。

5. 1. 2 商品情報登録者への規定

- ・商品情報登録者は、商品情報プラットフォームに登録する商品情報を正確かつ最新の状態に保ち、商品の仕様と情報に関する正確性・整合性（例：商品名、サイズ、内容量）を維持する責任を負う。
- ・登録が必要となる事項の単位や定義については、商品情報プラットフォーム運営事業者の定める規定に従うことを原則とする。
- ・データの一貫性と標準化を維持するための社内登録ならびに承認プロセスを整備する。
- ・商品情報に変更があった場合、速やかにそれを商品情報プラットフォームにおいて更新する。
- ・商品情報利用者から誤りの指摘又は照会を受けた場合には、当該指摘を検証のうえ、その結果を商品情報利用者が認知できるよう、必要に応じて情報の修正・補完を行う。
- ・商品情報の管理は本ガイドライン上の規定や（一財）流通システム開発センター（以下 GS1 Japan）が発行する「GTIN 設定ガイドライン」に準拠して行うとともに、非競争領域の情報共有を阻害する行為を行ってはならない。
- ・商品情報プラットフォームを通じて商品情報を取得し、利用する場合には、商品情報利用者として、本ガイドラインに定める商品情報利用に関する各規定を遵守するものとする。

5. 1. 3 商品情報プラットフォーム運営事業者への規定

- ・商品情報プラットフォーム運営事業者は、基本項目及び業界固有項目、また画像・品質情報などの拡張データ項目について標準化を推進し、消費財サプライチェーンの効率化・適正化及び生産性向上の実現に向けて商品情報プラットフォームを整備する。
- ・登録項目に関してバリデーションチェック等によりデータの一貫性を保つための措置を講じ、適切なデータ更新とエラーデータの修正を商品情報登録者に促す。
- ・正確な情報提供を維持するため、提供される情報に誤りがあった場合に、当該情報を直ちに訂正するための対応プロセスを定め、商品情報利用者が訂正された情報を速やかに取得できる仕組みを構築する。
- ・利便性の向上を目的とし、商品情報プラットフォームに携わる事業者からの要望を収集・整理し、これを自らの責任において機能改善に反映することを継続的に行うものとする。
- ・商品情報プラットフォームに携わる事業者からの要望のうち、業界横断的な検討を要する事項については、製配販の事業者と協議し、対応状況や負荷を考慮した上で、改善を図るものとする。

5. 1. 4 商品情報利用者への規定

- ・商品情報利用者は、商品情報プラットフォームから取得した商品情報を適切に利用する。
- ・取得したデータに誤りを発見した場合は、商品情報プラットフォーム運営事業者の定めるルールに則り、データの訂正のために対応を行う。
- ・商品情報プラットフォームを通じて利用する商品情報は、別紙 1, 2, 3 に記載された範囲とする。別紙 1, 2, 3 の掲載事項を超えた商品情報の取り扱いを商品情報プラットフォームに要求する際には、商品情報プラットフォーム運営事業者が定めた所定の手続きを経るものとする。自社の都合に基づき、ブランドオーナーまたは商品情報登録者に対し商品情報プラットフォームを介さずに非競争領域の商品情報を紹介することは、原則として行わない。
- ・自社独自コードとの紐付け、実際の商品との紐付けについては自社システム内で行うこととし、商品情報プラットフォームを通じて得られたデータとの整合性の維持に努める。

5. 2 データ授受プロセスに関する規定

5. 2. 1 新規登録に関する事項

- ・新商品の情報のうち、別紙 1 で定める基本項目、別紙 2, 3 で定める業界固有項目についてはブランドオーナーの規定する発売週の 6 週間前までに商品情報プラットフォームへ登録を完了させることを目標とする。
- ・一度登録した情報に変更が生じた場合には、速やかに更新情報を商品情報プラットフォームに登録する。
- ・特定の取引先に限定して、商品情報を公開することが想定される場合、商品情報プラットフォーム運営事業者は、商品情報の公開先を制限する機能を設けることが望ましい。

5. 2. 2 商品情報の変更

- ・商品情報プラットフォームにおける既存の登録商品について商品情報の変更が生じた際には、商品情報登録者は商品情報プラットフォームを通じて当該商品情報項目の修正を行い、商品情報利用者へその旨を共有する。また、既存商品について新たな商品情報項目が公開された場合も同様とする。
- ・商品情報利用者は、商品情報の更新内容を速やかに確認し、実際の商品との紐付け等を考慮し、自社システムの商品情報を更新する。

- ・商品情報プラットフォーム運営事業者は、更新過程を適切に記録・整理し、商品情報利用者が求める情報を提供できるよう対応を行う。
- ・商品情報プラットフォーム運営事業者は、商品情報登録者からの修正・追加情報を商品情報利用者へ適切かつ確実に共有できる仕組みを構築し、安定的かつ信頼性の高いデータ授受環境の整備に努めるものとする。

5. 2. 3 商品の終売

- ・商品の終売が決定した場合には、商品情報登録者は、終売を表す項目を登録する。

5. 2. 4 商品情報の利用

- ・商品情報プラットフォームで共有される画像を含む商品情報について、その著作権、その他一切の知的財産権は、原則として当該画像・データの提供元（ブランドオーナー等）に帰属する。商品情報利用者は、これらの利用に際し、著作権法その他関連法令を遵守しなければならない。
- ・商品情報利用者は、商品情報プラットフォームから取得した商品の情報については、ブランドオーナーに対して個別に許諾を得ることなく、自社システムへの登録使用することができる。
- ・商品情報利用者は、商品情報プラットフォームから取得した商品情報について、ブランドオーナーが提供した内容の趣旨又は正確性を損なう改変を行ってはならないものとする。

5. 3 データ利用範囲に関する規定

- ・商品情報プラットフォームを通じて取得した商品情報は自己の業務のみに使用することができ、他の事業者へ提供又は販売することは原則として禁止される。データの利用範囲について疑義が生じたときは、商品情報プラットフォーム運営事業者の判断を受けなければならない。
- ・商品情報プラットフォームと連携するシステムの提供事業者は、当該連携により取得又は参照可能となる商品情報について、自らの裁量で商品情報そのものを商業的に利用又は販売することのないよう、利用目的及び役割を明確にした運用を行うことが求められる。
- ・商品情報を利用する事業者は従業員に対し、本ガイドラインを含む法令遵守のための教育とトレーニングを実施し、適切にデータを利用できるようにしなければならない。

5. 4 データガバナンスに関する規定

- ・商品情報プラットフォーム運営事業者は、本ガイドラインの目的達成に向け、データガバナンスの効果（例：データ品質の向上、運用効率の改善）を最大化し、データリスク（例：データ漏洩、品質低下）を最小化するため、継続的な改善活動を推進する。
- ・商品情報プラットフォーム運営事業者は、データガバナンスの一環として、主要運営指標を定期的に公開し、これらの指標を基にプラットフォーム利用者への指導（データ品質向上に向けた教育、エラーデータの是正支援、登録プロセス改善の助言等）を実施するものとする。
- ・商品情報プラットフォーム運営事業者は、企業グループにおける共同利用に加え、他システムとの連携を通じた利用や、製配販の各社以外の主体による利用等、多様な利用形態を想定した運用を整備するものとする。あわせて、実際の利用状況に応じ透明性の確保された運営体制を整備すること、及び業界全体の公平性を損なわない適切な利用が担保される仕組みを構築することが求められる。

- ・商品情報プラットフォーム運営事業者は、商品画像の取扱いに関する利用ルールをプラットフォームの利用規約等に明記し、周知・徹底を図る。規約への記載が推奨される内容は以下の通り。

1. 画像仕様に関する規定

ブランドオーナーまたは商品情報登録者に登録を求める画像の仕様については、別表3に定義される仕様が推奨される

2. 禁止行為に関する規定

1. 知的財産権を侵害する行為（改変、流用等）

2. 不適切な目的での使用（政治・宗教的主張、風刺その他の文脈における評価棄損、違法又は公序良俗に反する表現）

3. 商業的転用（第三者への販売・再販売等を含む）

3. 例外規定

4. 規約に反した場合の対応

6. その他の事項

- ・経済産業省は、本ガイドラインの定期的な見直しと必要に応じた更新をし、ガイドラインの内容を継続的に改善する。その際は透明性を確保するため、原則として広く関係者が参画する会議において議論し、議事録を公表する。
- ・本ガイドラインの運用において、課題又は改善の必要性が認識された場合には、当該事項は広く関係者に共有され、消費財サプライチェーンに関わる製配販の事業者を含む、商品情報授受に携わる事業者間で議論されるものとする。
- ・関係者間における議論にあたっては、商品情報プラットフォームの運用状況や利用実態を踏まえつつ、実務上の観点から課題の整理及び対応の方向性について検討を行い、商品情報授受の円滑化及び業界全体の運用水準の向上に資する取組につなげていくものとする。

別紙 1：基本項目

・○：必須項目、△は食品の場合必須項目

No.	項目名	定義	属性	API データ型	整数	小数	6週前 登録対象
1	GTIN-13、GTIN-12、GTIN-8	Global Trade Item Numberの略で、JANコード（GTIN-13、GTIN-12、GTIN-8）や集合包装用商品コード（GTIN-14）など商品・サービスに対して設定するGS1標準の商品識別コード。（半角数字）	数字	文字列	14		○
2	商品名	パッケージ等に記載されている商品名。「ブランド名」と「内容量」は含まない。 ※「ブランド名」と「商品名」が同じものである場合のみ、「ブランド名」を含んでもよい。（全角）	全角	文字列	100		○
3	商品名（カナ）	パッケージ等に記載されている商品名（カナ）。「ブランド名」と「内容量」は含まない。 ※「ブランド名」と「商品名」が同じものである場合のみ、「ブランド名」を含んでもよい。（全角カナ）	全角か	文字列	100		○
4	商品名（詳細）	「ブランド名」、「商品名」、「表示用規格」もしくは「内容量」などを組み合わせ、商品を一意に識別するための詳細な商品名。（全角半角混在）	混在	文字列	400		○
5	ブランド名	消費者が商品やサービスを識別するための名称。ブランドオーナー自身が管理しているブランド名。（全角）	全角	文字列	40		○
6	JICFS分類	JICFS 分類「6桁」は、「大（1桁）、中（1桁）、小（2桁）、細（2桁）」の4階層で構成されている。商品情報の中から、必要とする商品群を取り出すための「検索キー」や分析の際の「集計キー」として利用される。（半角数字） JICFS分類基準書（ https://www.gs1jp.org/assets/img/pdf/1312jicfs_bunrui-kijyunsho.pdf ）	数字	文字列	6		○
7	内容量	外装や容器を含めない容量や重量。（整数7桁、小数3桁） 例）1(kg)、11枚、60本	数値	数値	7	3	○
8	内容量単位コード	単位をml、g、枚、個などで指定。 コード一覧（容量単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		○
9	表示用規格	消費者が商品を購入する際の目安となる内容量、個数などの規格。（全角半角混在） 例）200 g×5個入り、10＋1枚入り、30m×2本	混在	文字列	25		○
10	自社商品コード	ブランドオーナーが商品を管理するための自社独自のコード。（半角）	半角	文字列	60		○
11	品名	「清涼飲料水」、「合成洗剤」など、商品の内容を表す一般的な名称（商品パッケージの裏面などに表記されている）。（全角）	全角	文字列	30		
12	商品情報URL	商品情報が記載されているブランドオーナー（日本語）のページ。（半角）	英数字	文字列	500		○
13	商品コメント	商品の特徴やキャンペーン情報、成分、原材料など。（全角半角混在）	混在	文字列	1000		○
14	総重量	容器・外装も含めた重量。（整数7桁、小数3桁） 例）1(kg)	数値	数値	7	3	○
15	総重量単位コード	単位をg、kgなどで指定。 コード一覧（重量単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		○
16	希望小売価格	希望小売価格。 税については「消費税区分」で判断。 例）1000(円)	数値	数値	8	0	○
17	オープン価格	0:通常 1:オープン価格	数字	文字列	1		○
18	軽減標準判定区分	1:標準税率対象商品 2:軽減税率対象商品 3:一体資産対象商品	数字	文字列	1		○
19	消費税区分	1:総額 2:本体 3:非課税 4:不課税	数字	文字列	1		○
20	サイズ（幅）	商品を正面から見た場合の「幅」。棚割サイズ。（整数5桁、小数3桁）	数値	数値	5	3	○
21	サイズ（高さ）	商品を正面から見た場合の「高さ」。棚割サイズ。（整数5桁、小数3桁） 例）30(cm)	数値	数値	5	3	○
22	サイズ（奥行き）	商品を正面から見た場合の「奥行き」。棚割サイズ。（整数5桁、小数3桁） 例）30(cm)	数値	数値	5	3	○
23	サイズ単位コード	単位をmm、cm、mなどで指定。 コード一覧（サイズ単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		○
24	原産国（地域）	原産国（地域）。複数ある場合は、代表的な原産国（地域）を1つ選択。 ISOコードの国コード。	数字	文字列	3		△
25	出荷可能日	ブランドオーナーが、取引先に対して商品を出荷することが可能になる日付。（YYYY/MM/DD）	日付	文字列	10		○
26	出荷終了日	ブランドオーナーが、取引先に対して商品の出荷を終了する日付。（YYYY/MM/DD）	日付	文字列	10		
27	GTIN使用終了日	ブランドオーナーが、商品が市場で流通しなくなったと判断した日付。（YYYY/MM/DD）	日付	文字列	10		
28	商品名（短）	伝票用商品名。（全角）	全角	文字列	14		○
29	商品発売開始日	商品が店頭で発売開始される日付。（YYYY/MM/DD）	日付	文字列	10		○
30	品質保証期間名区分	品質保証期間名の区分。 1:賞味期限 2:消費期限 3:使用期限・品質保証期限	数字	文字列	1		△
31	品質保証期間値	製造日からの賞味期間または消費期間の値。（半角） 例）年・月・日いずれかの単位を表すアルファベット（2桁）＋期間（5桁）。 （年：YEXXXX、月：MTXXXX、日：DAXXXX、時：HRXXXX）	英数字	文字列	7		△
32	保存時温度帯区分	1:常温 2:冷蔵 3:冷凍 4:チルド 5:超冷凍 9:その他	数字	文字列	1		△
33	GTIN-14（ボール）	GTIN-14（ボール）は企業間の取引単位である集合包装に対し設定される商品識別コード。（半角数字）	数字	文字列	14		○
34	ボール入数	ボール内の単品入数。	数値	数値	4		○

No.	項目名	定義	属性	API データ型	整数	小数	6週前 登録対象
35	ボール重量	ボールの総重量。（整数7桁、小数3桁）	数値	数値	7	3	○
36	ボール重量単位コード	単位をg、kgなどで指定。 コード一覧（重量単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		○
37	ボール容積（容量）	ボールの容積。	数値	数値	7		○
38	ボール容積（容量）単位コード	単位を立方cmなどで指定。 コード一覧（容積単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		○
39	ボールサイズ-幅	ボールの幅サイズ。（整数5桁、小数3桁）	数値	数値	5	3	○
40	ボールサイズ-高さ	ボールの高さサイズ。（整数5桁、小数3桁）	数値	数値	5	3	○
41	ボールサイズ-奥行き	ボールの奥行きサイズ。（整数5桁、小数3桁）	数値	数値	5	3	○
42	ボールサイズ単位コード	単位をmm、cm、mなどで指定。 コード一覧（サイズ単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		○
43	GTIN-14（ケース）	GTIN-14（ケース）は企業間の取引単位である集合包装に対し設定される商品識別コード。（半角数字）	数字	文字列	14		○
44	ケース入数	ケース内の単品入数。	数値	数値	4		
45	外箱品名	外箱の梱包名称。「入数」は含まない。（全角）	全角	文字列	100		
46	ケース重量	ケースの総重量。（整数7桁、小数3桁）	数値	数値	7	3	
47	ケース重量単位コード	単位をg、kgなどで指定。 コード一覧（重量単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		
48	ケース容積（容量）	ケースの容積。	数値	数値	7		
49	ケース容積（容量）単位コード	単位を立方cmなどで指定。 コード一覧（容積単位コード）を参照。	数字	文字列	3		
50	ケースサイズ-幅	ケースの幅サイズ。（整数5桁、小数3桁）	数値	数値	5	3	
51	ケースサイズ-高さ	ケースの高さサイズ。（整数5桁、小数3桁）	数値	数値	5	3	
52	ケースサイズ-奥行き	ケースの奥行きサイズ。（整数5桁、小数3桁）	数値	数値	5	3	
53	ケースサイズ単位コード	単位をmm、cm、mなどで指定。 コード一覧（サイズ単位コード表）を参照。	数字	文字列	3		
54	連携元種別【データ登録元】	1:GJDB 2:JII 3:PLANET	数字	文字列	3		
55	登録日	最初に登録された日。（YYYY/MM/DD）	日付	文字列	10		
56	更新日	最後に更新された日。（YYYY/MM/DD）	日付	文字列	10		

別紙２：業界固有項目

主として食品に該当する商品に用いられる業界固有項目の例

No	項目名	必須・任意	属性	Byte	定義
1	メーカーコード	必須	X(9)	9	JANメーカーコードまたは登録代表JAN 左詰＋残り空白
2	メーカーコード区分	任意	X	1	1:7桁JANメーカーコード 2:9桁JANメーカーコード 3:491+共通取引先コード 6桁 または空白
3	伝票用商品名 (カナ)	任意	X(28)	28	半角28文字 左詰＋残り空白
4	カナ略称 (POSレシート用品名)	任意	X(15)	15	半角15文字 左詰＋残り空白
5	ブランド名 (カナ)	必須	X(20)	20	製品等を示すブランド名を登録 左詰＋残り空白
6	規格 (カナ)	任意	X(6)	6	半角英数 6 桁 右詰＋前空白
7	商品コード種別	必須	X	1	0:共通商品コードなし 1:JAN 2:EAN 3:UPC 9:インスタコード
8	ソースマーキングの有無	必須	X	1	商品への共通商品コードの印刷有無を表す 1:ソースマーキング有り(印刷有り) 2:ソースマーキング無し(印刷無し)
9	標準・短縮識別区分	任意	X	1	共通商品コードが以下のいずれかであることを表す 1:標準コード (JAN, EAN 13桁, UPC 12桁) 2:短縮コード (JAN, EAN, UPC 8桁) または空白
10	単品・集合包装識別区分	必須	X	1	1:単品 2:パック 3:ケース 4:セット
11	旧小売価格	任意	9(7)V9(2)	9	登録者が設定する希望小売価格 整数7桁小数2桁
12	新価格適用日	関連必須	X(8)	8	「メーカー希望小売価格」改定時の新価格適用開始日 数字8桁または空白
13	削除日付	任意	X(8)	8	データを削除する予定日 数字8桁または空白
14	新規登録日付	自動	X(8)	8	商品が登録された日付。システム自動項目。
15	商品種別識別区分	必須	X	1	1:通常商品 2:ギフト商品 3:ギフト券 4:業務用商品 5:空容器 9:その他
16	P B / N B 分類コード	必須	X	1	1:NB (初期値) 2:PB 3:留型
17	製造年月日・賞味期限表示方法	必須	X	1	1:製造年月日のみ表示 2:賞味期限のみ表示 3:いずれも表示 9:いずれの表示もなし
18	容積	任意	9(8)	8	単品・集合包装識別区分で表される単品の容積を立方cm単位で登録。NULLの場合は商品サイズから自動算出
19	内容物容器形態コード	任意	X(2)	2	商品の内容物を収納する容器形態を表す ※別紙コードリストあり
20	外装容器形態コード	任意	X(2)	2	商品の外装容器の容器形態を表す ※別紙コードリストあり
21	リターナブルサイン	任意	X	1	1：有り 2：なし または空白
22	流通保管方法 温度 (FROM)	任意	S9(3)V9(1)	4	±XXX (±サイン+整数3桁+小数点+1桁)
23	流通保管方法 温度 (TO)	任意	S9(3)V9(1)	4	±XXX (±サイン+整数3桁+小数点+1桁)
24	業務／家庭用区分	任意	X	1	1：家庭用、2：業務用、3：業務用小売 または空白
25	輸入国産区分	関連必須	X	1	1:輸入 2:国産 または空白
26	原産国	関連必須	X(40)	40	全角20文字 左詰＋残り空白
27	酒類識別区分	必須	X	1	0:酒類以外 1:酒類(酒類を含むセット商品)
28	酒類分類	関連必須	X(4)	4	国税庁での酒税法に基づく酒類分類コードを登録
29	単品容量	関連必須	9(6)	6	酒類に限り、単品の容量をml単位(粉末酒はg単位)で登録
30	アルコール度数	関連必須	9(2)V9(1)	3	酒類のアルコール度数を登録 (整数部分2桁＋少数部分1桁)
31	製法品質表示コード	任意	X(2)	2	清酒(酒団法の品質表示基準)、ビールについての製造方法に基づく該当コードを登録
32	製法品質内訳コード	任意	X(2)	2	「製品品質表示コード」の内訳コードを登録
33	色区分	関連必須	X	1	ワインの色を登録。ワイン以外は不要 1:赤 2:白 3:ロゼ 4:その他 または空白
34	日本酒度	任意	S9(2)V9(1)	3	清酒の日本酒度を登録。清酒以外は不要 ±XXX (±サイン+整数2桁+小数点1桁)
35	酸度	任意	9(2)V9(1)	3	清酒の酸度を登録。清酒以外は不要 (整数部分2桁＋少数部分1桁)
36	生産都道府県コード	任意	X(2)	2	清酒、焼酎の生産都道府県のコードを登録
37	ワイン原産地	任意	X(40)	40	ワインを対象とした原産国生産地方を登録 全角20文字 左詰＋空白
38	ワイン分類	任意	X(2)	2	赤ワインのものを「コ」を登録 01:フルボディ 02:ミディアムボディ 03:ライトボディ または空白
39	酒類味分類	任意	X(2)	2	ワイン、日本酒の味分類を登録 01:甘口 02:やや甘口 03:中口 04:やや辛口 05:辛口 06:その他 または空白
40	清酒麹米名	関連必須	X(20)	20	清酒に使用する麹米の名称を登録 全角10文字 左詰＋残り空白
41	清酒麹米歩合	任意	9(2)	2	清酒における麹米の精米歩合(%表示の整数部分)を登録
42	清酒掛米名	関連必須	X(20)	20	清酒に使用する掛米の名称を登録 全角10文字 左詰＋残り空白
43	清酒掛米歩合	任意	9(2)	2	清酒における掛米の精米歩合(%表示の整数部分)を登録
44	清酒濃淡度区分	任意	X(2)	2	清酒の濃淡を登録 01:淡麗 02:やや淡麗 03:普通 04:やや濃厚 05:濃厚 または空白
45	洋酒分類	任意	X(2)	2	ウィスキーの分類を登録 01:モルト 02:グレーン 03:ブレンドタイプ または空白
46	輸入者名	任意	X(50)	50	「輸入国産区分1(輸入)」とした場合のみ、輸入した企業の名称を登録 全角25文字 左詰＋残り空白
47	エキス分	任意	9(2)V9(1)	3	酒類の税改正時における試算基準として使用する。 (00.0～99.9%の範囲) (整数部分2桁＋少数部分1桁)

No	項目名	必須・任意	属性	Byte	定義
48	登録内容区分	任意	X	1	リニューアル目的等で発売されたかを示す 1：新製品、2：リニューアル、3：特定目的商品、4：終売 または空白
49	調理方法有無区分	自動	X	1	「揚げる」「電子レンジ」「フライパン」「コンベクションオープン」「湯煎」「蒸す」「煮る」「オーブントースター」「自然解凍」「流水解凍」「冷蔵庫解凍」「希釈」のいずれかに該当する調理方法の有無を登録 0:該当無し 1:調理方法がある
50	揚げる	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
51	電子レンジ	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
52	フライパン	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
53	コンベクションオープン	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
54	湯煎	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
55	蒸す	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
56	煮る	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
57	オーブントースター	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
58	自然解凍	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
59	流水解凍	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
60	冷蔵庫解凍	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
61	希釈	任意	X	1	調理方法。該当する場合には1を登録 または空白
62	固形重量	関連必須	9(9)	9	パッケージを含まない缶詰・瓶詰等の内容固形物の重量をg単位で整数で登録
63	配送ロット	任意	9(7)	7	メーカーから出荷する時の最低ロット。 XXXXXXX (整数7桁)
64	外箱への賞味期限印刷	任意	X	1	外箱への賞味期限の印刷有無を表す 1:印刷有り 2:印刷無し または空白
65	梱G T I N	任意	X(14)	14	梱の荷姿が存在する場合、当該荷姿に付番されているGTIN
66	販売エリア	任意	X(120)	120	商品の販売地域などをフリーで登録。全角60文字 左詰+残り空白
67	商品コメント	任意	X(300)	300	全角150文字 左詰+残り空白
68	商品特徴(短)	任意	X(50)	50	全角25文字 左詰+残り空白
69	原材料表示	任意	X(1400)	1400	パッケージにある原材料情報を登録。全角半角混在 左詰+残り空白
70	販売チャンネル	任意	X(2)	2	01:全般 02:CVS 03:自販機用 または空白
71	ユニット容量	任意	9(15)	15	ユニットプライス計算用に使用する容量
72	ユニット単位コード	関連必須	X(3)	3	ユニット容量で登録した値の単位 001:グラム(g) 002:キログラム(kg) 003:ミリグラム(mg) 004:パウンド 005:オンス 006:トン(t) 101:ミリリットル(ml) 102:リットル(l) 104:シーシー または空白
73	米トレーサビリティ対象区分	関連必須	X	1	△:未登録、1:対象外、2:対象、3:対象(セット品)
74	伝達義務対象原材料名	関連必須	X(200)	200	対象原材料が複数ある場合は全て登録する。全角100文字 左詰め+残り空白 ※対象原材料が複数ある場合、対象原材料毎に区切り文字「\$」を入れて管理 【例】米\$米こうじ
75	産地情報伝達方法	関連必須	X(100)	100	対象原材料毎の伝達方法を登録する(以下の区分から選択) 0:商品パッケージ 1:Webサイト 2:お客様相談室 3:出荷伝票 4:規格書・仕様書 9:その他 ※1つの対象原材料につき伝達方法が複数ある場合、伝達方法区分を複数並べて登録する 【例】024 ※対象原材料が複数ある場合、対象原材料毎に区切り文字「\$」を入れて管理する 【例】01\$012 または空白
76	米原料産地情報	関連必須	X(200)	200	対象原材料毎の原産地情報を登録する。全角100文字 ※1つの対象原材料につき原産地情報が4つ以上ある場合、使用割合が多い原材料上位2位の国名+「その他」で管理する ※1つの対象原材料につき原産地情報が複数ある場合、原産地情報を「J」で区切って登録する 【例】アメリカ、タイ、その他 ※対象原材料が複数ある場合、対象原材料毎に区切り文字「\$」を入れて管理する 【例】アメリカ、タイ、その他\$日本 または空白
77	代表商品フラグ	任意	X	1	1:代表商品フラグ または空白
78	I T Fコード	必須	X(16)	16	00000000000000000000以外のコードはチェックデジットチェック済み。 **、@、#入力不可。
79	荷合せ数	必須	9(2)	2	XX(整数2桁)
80	I T Fコード識別区分	自動	X	1	1:14桁、2:16桁 左詰+残り空白
81	荷姿入数	任意	9(4)	4	商品の荷姿(ITF,GTINに対応する)に対応した入数。単品の場合、1
82	荷姿区分	任意	X	1	商品の荷姿をあらわすコード(ITF,GTINに対応する) 1:単品 2:パッケージ 3:ケース 4:セット または空白
83	S D Pコード	任意	X(7)	7	XXXXXXX(整数7桁)
84	単品商品コード(共通商品コード)	自動	X(13)	13	単品商品へのリンクキー。 (JANコード) 左詰+残り空白
85	バック商品コード(共通商品コード)	自動	X(13)	13	バック商品へのリンクキー。 (バックJANコード) 左詰+残り空白
86	ケース商品コード(共通商品コード)	自動	X(13)	13	ケース商品へのリンクキー。 (ケースJANコード) 左詰+残り空白
87	ボール包装区分	任意	X(2)	2	01:内箱、02:袋、03:シュリンクバック、 04:ケースカット、09:その他 または空白
88	使用パレット種類	任意	X	1	使用パレットの種類コード。 1:T11、2:1100×900、9:その他 または空白
89	J A N + 荷姿	自動	X(15)	15	

主として日用品・雑貨に該当する商品に用いられる業界固有項目の例

No	項目名	必須・任意	属性		桁数	英語項目名	定義
1	共通取引先コード	必須	英数カナ	半角	7	planetMal	国コード「49」または「45」で始まる7桁を入力。9桁の場合は、「45」を除いた7桁を入力。10桁の場合は、「459」を除いた7桁を入力。
2	半角商品名（14）	必須	英数カナ	半角	14	planetTra	ブライスカードなどに利用する半角商品名称。商品名称を14桁以内で入力。 『容量と単位は入力しないでください』 【入力ルール】ブランド名△商品名（単品容量、規格単位） 注：△（スペース） ※ブランド名がない場合はブランド名を入力せず、商品名以降を入力。 ※桁数を越える場合は、別紙1：「商品名称作成ルール」に基づいて入力。 ※単品内入数が「2」以上の場合は、単品内容量、規格単位を入力。 【入力例】商品名：VANVANゴールド内蔵液 50ml 3本入り半角商品名（14）：VANVANGI+50ML
3	セット区分	任意	英数カナ	半角	1	planetAss	複数商品が混在するセット商品の場合は「1」を入力。
4	パッケージの種類	必須	英数カナ	半角	2	planetPac	パッケージの種類を選択するか、コードを入力。
5	贈答区分	任意	英数カナ	半角	1	planetISM	贈答品の場合は「1」を入力。
6	受注開始日	任意	西暦日付	半角	10	planetOrd	受注開始年月日をYYYY/MM/DDの形式で入力。
7	P B 発売元情報	任意	英数カナ	半角	12	planetPBH	P B 商品の場合は、発売元名称を半角12桁以内で入力。
8	標準卸単価	任意	数値	半角	8.2	planetWh	標準卸単価を入力。整数8桁＋小数点第2位まで入力可能。
9	製版単価	任意	数値	半角	8.2	planetSal	製版単価を入力。整数8桁＋小数点第2位まで入力可能。
10	取引制度区分	任意	英数カナ	半角	2	planetTra	取引制度対象商品の場合は「99」を入力。
11	最低発注（数量）	任意	数値	半角	4	planetMin	数量単位に対応した最低発注数量を入力。
12	最低発注（数量単位）	任意	英数カナ	半角	1	planetMin	バラアツク）、ホール(B)、ケース(K)、パレット(P)の中から入力。
13	半角ブランド名	必須	英数カナ	半角	10	planetBra	メーカーが管理しているブランド名もしくはシリーズ名を半角10桁以内で入力。ブランド名がない場合はメーカー名を入力。
14	単品内共通商品コード	任意	英数カナ	半角	13	planetCor	単品商品の中に店頭での販売が可能となる同一商品が複数入っている場合は、その商品コードを入力。
15	単品内入数	必須	数値	半角	4	planetCor	単品商品の中に店頭での販売が可能となる同一商品が複数入っている場合は入数を入力。 通常商品が「1」を入力。 『セット品以外は1』を入力 なお、複数商品混在の場合、商品規格、全角半角内容量、単品内入数全て1個または1組で入力。 混在している商品は、セット品情報に内訳を入力
16	半角商品特徴（110）	任意	英数カナ	半角	110	planetTra	商品説明を半角カナ110桁以内で入力。先頭20文字は流通システム開発センターが運営する「J I C F S / I F - D B J」の商品コメントに連動。
17	全角商品名（25）	必須	かな漢字	全角	25	planetTra	ブライスカード、P O Pなどに利用する全角商品名称。商品名称を25桁以内で入力。 『容量・単位が1個、1本以外は、容量と単位の入力が必要です』 【入力ルール】 ブランド名△商品名△単品内容量、規格単位（×入数） 注：△（スペース） ※ブランド名がない場合はブランド名を入力せず、商品名以降を入力。 ※桁数を越える場合は、別紙1：「商品名称作成ルール」に基づいて入力。
18	棚割商品名	自動セト	かな漢字	全角	25	planetShe	項番：83「全角メーカー名（S）」＋項番：45「全角商品名（14）」＋項番：43「全角内容量・入数」＋項番：44「全角規格単位名」データベース登録時自動セト。 【棚割ソフトで使用される項目の為、メーカー名＋半角商品名14＋容量単位を自動セトします】
19	業界カテゴリ分類コード	特定条件時必須	英数カナ	半角	8	planetCat	業界カテゴリコード8桁を入力。 ● J I C F S 大分類コードが「21:日用雑貨」、「22:OTC医薬品類」、「23:化粧品」、「26:ペット用品」の場合は必須。上記以外のカテゴリの場合は未入力。
20	セールスポイント	任意	かな漢字	全角	200	planetSal	商品特性、ターゲットなどを全角200桁以内で入力。
21	商品特徴（50）	任意	かな・漢字	全角	50	planetTra	商品 P R、キャッチコピーなどを全角50桁以内で入力。
22	商品特徴（25）	任意	かな・漢字	全角	25	planetTra	商品 P R、キャッチコピーなどを全角25桁以内で入力。
23	半角内容量・入数	条件付き必須	英数カナ	半角	4	planetTra	単品内容量または、単品内入数を入力。 ● 項番:8「商品規格（単品内容量）」が「1」以外は必須。 【入力例A】VANVANゴールド内蔵液 50ml ⇒ 単品内容量「50」を入力する。 【入力例B】VANVANゴールド内蔵液 50ml × 3 ⇒ 単品内入数「3」を入力する。 【入力例C】VANVANゴールド内蔵液 ⇒ 入力しない 【入力例D】VANVANゴールド内蔵液 50.5ml ⇒ 単品内容量「50.5」を入力する。 ※単品内入数を優先する。 ※商品名に表示されている単品内容量「50ml」は、項番7：半角商品名（14）に入力する。 ※セット商品の場合は、項番：32「単品内入数」と同じ数値を半角で入力。 ※入力する値は数値とし、小数点以下の値を入力する場合は小数点も含めて4桁で入力する。 サブブランドがある場合、全角20桁以内で入力。
24	全角サブブランド名	任意	かな漢字	全角	20	planetSub	
25	企画品／P B 商品区分	任意	英数カナ	半角	1	planetTra	定鼎品「アラウ」、企画品「1」、P B 商品「2」、企画品（公開）「3」、P B 品（公開）「4」の中から入力。 1:企画品、2:P B 品 → 自社の利用者のみ公開 3:企画品（公開）、4:P B 品（公開）⇒ 全ての利用者へ公開
26	限定手段	任意	かな漢字	全角	20	planetInte	企画品の場合は地域限定、季節限定、数量限定など社内管理用のコメントを入力。
27	旧共通商品コード	特定条件時必須	英数カナ	半角	13	planetOld	リニューアル商品の場合は、リニューアル前の商品コードを入力。
28	セルフメディケーション税制対象区分	任意	英数カナ	半角	1	planetSel	※リニューアル商品は、JANコードの変更が必要となります。
29	カラー名	任意	かな漢字	全角	20	planetCol	化粧品などのカラー名を全角20桁以内で入力。
30	容器素材区分	任意	英数カナ	半角	2	planetCor	容器素材区分を入力。
31	取り扱い注意（危険物等）区分	任意	英数カナ	半角	1	planetHaz	スプレー缶等の取り扱い注意商品の場合は「1」を入力。
32	フック孔サイズ	任意	数値	半角	4	planetHod	フック穴の直径を入力。単位はmm。
33	フック穴位置 X	任意	数値	半角	4	planetHod	フック穴の左から横方向の長さを入力。単位はmm。
34	フック穴位置 Y	任意	数値	半角	4	planetHod	フック穴の上からの縦方向の長さを入力。単位はmm。
35	J S M - D B 区分	自動セト	英数カナ	半角	4	planetSou	本情報が発行されたデータベースの名称をデータベース登録時自動セト。 バナネット商品 D B の場合はJ S M、ファイネット商品 D B の場合は「FDB」、J S M - D B の場合は「JSM」 酒類のアルコール度数、パッケージ表示におけるアルコール度数を入力。小数点第一位まで入力可。 ● J I C F S 分類コードが「1406:アルコール飲料」、「1407:酒類を含むセット商品」の場合は必須。
37	取扱最高温度（℃）	特定条件時必須	英数カナ	半角	5	planetToS	保管における最高温度。 ● 項番:70「冷蔵温度区分」が「1:常温」「2:チルド」「3:冷蔵」「4:冷凍」「5:超冷凍」の場合は必須。
38	取扱最低温度（℃）	特定条件時必須	英数カナ	半角	5	planetTro	保管における最低温度。 ● 項番:70「冷蔵温度区分」が「1:常温」「2:チルド」「3:冷蔵」「4:冷凍」「5:超冷凍」の場合は必須。
39	原材料表示(食品)	特定条件時必須	かな漢字	全角	3000	planetTra	パッケージ表示にある原材料を全角3000文字以内で入力。 ● J I C F S 分類コードが「1:食品」の場合は必須（「199701:たばこ」は除く） あてはまらない場合は「なし」を入力。
40	主たる原材料の原産国	任意	かな・漢字	全角	200	planetTra	パッケージ表示にある主たる原材料の

No	項目名	必須・任意	属性		桁数	英語項目名	定義
48	遺伝子組換え区分	任意	英数カナ	半角	1	planetGer	遺伝子組換え商品「1」、不分別「2」、対象外「3」の中から入力。
49	半角メーカー名（5）	自動セット	英数カナ	半角	5	planetShd	項番:3「共通取引先コード」をもとに短縮メーカー名（カナ）をデータベース登録時自動セット。
50	全角メーカー名（5）	自動セット	かな漢字	全角	5	planetShd	項番:3「共通取引先コード」をもとに短縮メーカー名をデータベース登録時自動セット。
51	カテゴリ短縮名	自動セット	かな漢字	全角	7	planetShd	項番:6「J I C F S 分類コード」の細分類の略称をデータベース登録時自動セット。
52	不定貫フラグ	任意	英数カナ	半角	1	planetTra	不定貫商品の場合は「1」を入力。 （不定貫＝同一の商品であっても、個々のパッケージごとに重量が異なるため、「1個＝〇kg」と決められない、重量差のある商品）
53	内容量（ユニットプライス計算用）	任意	数値	半角	8.2	planetTot	項番:8「単品内容量」と項番:32「単品内入数」を掛け合わせてデータベース登録時自動セット。
54	ユニット容量	任意	英数カナ	半角	15	planetUni	ユニット計算に使う容量（値）を入力。
55	ユニット単位コード	任意	英数カナ	半角	3	planetUni	ユニット計算に使う単位コードを入力。
56	店頭販売単位フラグ	任意	英数カナ	半角	1	planetSou	店頭販売の可否を指定するフラグ。店頭販売をしない場合のみ「1」を入力。
57	情報提供者コード（G L N）	特定条件時必須	英数カナ	半角	13	planetSou	データ登録企業の G L N を入力。G L N 申請済みの場合のみデータベース登録時自動セット。
58	医療機器クラス	特定条件時必須	英数カナ	半角	1	planetMec	平成17年4月1日から適用された医療機器の分類。各医療機器の持つリスクに応じてクラス1から4まで分類し、製造や販売等においては、リスクに応じた規制が必要。 ● J I C F S 分類コードが「464505:マッサージ椅子」、「464510:バイプレーター」、「464515:補聴器」、「464520:体温計」、「464530:血圧計」、「464535:低周波治療器」、「464545:口腔洗浄機」の場合は必須
59	特定保守管理	任意	英数カナ	半角	1	planetCor	管理医療機器（特定保守管理医療機器を除く）の販売業及び賃貸業の届出について該当の場合は「1」を入力。
60	全角商品名（50）	任意	かな漢字	全角	50	planetTra	メーカー名、ブランド名、サブブランド、規格を除いた商品名称。
61	全角内容量	自動セット	数値	全角	4.2	planetTra	項番:8「単品内容量」をもとにデータベース登録時自動セット。
62	全角内容量単位	自動セット	かな漢字	全角	2	planetTra	項番:9「規格単位コード」をもとにデータベース登録時自動セット。
63	全角入数	自動セット	数値	全角	6	planetCor	項番:32「単品内入数」をもとにデータベース登録時自動セット。
64	全角入数単位	自動セット	かな漢字	全角	2	planetCor	項番:102「半角入数単位コード」をもとにデータベース登録時自動セット。
65	半角内容量単位	自動セット	英数カナ	半角	2	planetTra	項番:9「規格単位コード」をもとにデータベース登録時自動セット。
66	半角入数単位コード	必須	英数カナ	半角	3	planetCor	項番:32「単品内入数」の単位を入力。
67	半角入数単位	自動セット	英数カナ	半角	2	planetCor	項番:102「半角入数単位コード」をもとにデータベース登録時自動セット。
68	酒類分類 1	特定条件時必須	英数カナ	半角	2	planetLiq	酒税法に基づく酒類分類コードを別紙 3 コード表「酒類分類」コード 1 から入力。 ● J I C F S 分類コードが「1406XX:アルコール飲料」、「1407XX:酒類を含むセット商品」の場合は必須。
69	酒類分類 2	特定条件時必須	英数カナ	半角	1	planetLiq	酒税法に基づく酒類分類コードを別紙 3 コード表「酒類分類」コード 2 から入力。 ● J I C F S 分類コードが「1406XX:アルコール飲料」、「1407XX:酒類を含むセット商品」の場合は必須。
70	製法品質	特定条件時必須	英数カナ	半角	2	planetMet	国税庁告示に基づく清酒の製法品質。 別紙 3 コード表「製法品質」から対象コードを入力。 ● J I C F S 分類コードが「140601:清酒」の場合は必須
71	日本酒度	特定条件時必須	数字	半角	2.1	planetSak	対象とする清酒を15℃に設定したときに、4℃の蒸留水と同じ重さの酒の日本酒度を0とする。 それよりも軽いものは＋（プラス）の値、重いものは－（マイナス）の値を入力。 ● J I C F S 分類コードが「140601:清酒」の場合は必須
72	酸度	特定条件時必須	数値	半角	2.1	planetDeg	清酒10mlを中和するに要する10分の1規定水酸化ナトリウム溶液の滴定ml数を入力。 ● J I C F S 分類コードが「140601:清酒」の場合は必須
73	ワインカラー	任意	英数カナ	半角	1	planetCol	ワインの場合、ワインの色区分を入力。赤「1」、白「2」、ロゼ「3」の中から入力。
74	エキス分	任意	英数カナ	半角	2	planetExt	主にリキュール、甘味果実酒の場合、エキス分を入力。 酒を加熱した場合において、蒸発せずに残留する成分のこと。 温度15度のとき、100立方センチメートルの酒に含まれる不揮発性成分が1グラム含まれているとき、エキス分1度とする。
75	糖質	任意	数値	半角	5.3	planetCal	パッケージ表示にある成分表示に糖質が含まれる場合、何g含まれているかを入力。 小数点第三位まで入力可。
76	食物繊維	任意	数値	半角	5.3	planetDie	パッケージ表示にある成分表示に食物繊維が含まれる場合、何g含まれているかを入力。 小数点第三位まで入力可。
77	製造元・都道府県コード	任意	英数カナ	半角	2	planetPre	生産国が日本の場合、別紙 3 コード表「都道府県コード」から、製造された都道府県コードを入力。
78	商品階層	未入力の場合自動セット	英数カナ	半角	1	planetPac	登録商品に対する荷姿を単品「1」、外箱「2」、内箱「3」の中から入力。選択のない場合は、単品「1」をデータベース登録時自動セット。
79	J A N メーカーコード	自動セット	数字	半角	10	planetGC	項番:5「共通取引先コード」をもとにデータベース登録時自動セット。
80	承認販売名	JSM-DBC専用項目	かな漢字	全角	60	planetApp	製造承認を受けた販売名。
81	承認販売名カナ	JSM-DBC専用項目	英数カナ	半角	120	planetApp	製造承認を受けた販売名（カナ）。
82	商品区分	特定条件時必須	数字	半角	2	planetTra	別紙 5 コード表「商品区分」から、医薬部外品、食品など該当する商品の区分を入力します。 未入力の場合は「90：その他」をデータベース登録時自動セット。
83	O T C 医薬品分類	特定条件時必須	数字	半角	2	planetOTC	第一類医薬品「10」、指定第二類医薬品「22」、第二類医薬品「24」、第三類医薬品「30」の中から入力。 ●薬界カテゴリコードが「2211:精神神経用薬」～「2239:その他の O T C 医薬品」で、商品区分が「10：一般用医薬品」の場合は必須。
84	O T C 医薬品・配置業区分	特定条件時必須	数字	半角	1	planetHou	配置業の区別。 O T C 医薬品「1」、O T C 医薬品・配置用医薬品兼用「3」、配置用医薬品「5」の中から入力。
85	局方品区分	未入力の場合自動セット	数字	半角	1	planetPha	薬界カテゴリコードが「22630101:局方品」の場合は「1」をデータベース登録時自動セット。
86	毒物・劇物区分	特定条件時必須	数字	半角	2	planetPoi	毒物・劇物以外「0」、毒物「1」、劇物「2」の中から入力。 ●薬界カテゴリコードが「2211:精神神経用薬」～「2239:その他の O T C 医薬品」の場合は必須。
87	農薬・動物薬区分	特定条件時必須	数字	半角	1	planetPes	農薬・動物薬以外「0」、農薬「1」、動物薬「2」の中から入力。 ●薬界カテゴリコードが「2211:精神神経用薬」～「2239:その他の O T C 医薬品」の場合は必須。
88	剤形区分	特定条件時必須	数字	半角	3	planetDos	別紙 5「商品区分・剤形区分」一覧から入力。●薬界カテゴリコードが「22～」場合は必須。
89	希望小売価格（税込）	任意	数字	半角	8	planetOTC	メーカー希望小売価格（税込）を入力。オープンプライスの場合は「0」を入力。
90	医薬品統一商品コード	任意	数字	半角	9	planetPha	項番:3「共通商品コード」が標準 J A N コードで、左から4桁が「4987」の場合は、右9桁を入力。 短縮 J A N コードの場合は、別途設定された9桁の統一コードを入力。
91	医療機器承認番号	任意	英数カナ	半角	13	planetMed	厚労省に認可を受けた番号。
92	生活者公開フラグ	JSM-DBC専用項目	数字	半角	1	planetIsD	おくすり検索システム（一般消費者向け W E B サイト）への公開を制御する。公開（デフォルト）「0」、生活者公開不可「9」の中から入力。 ● J S M － D B から医薬品を登録する場合は必須。

No	項目名	必須・任意	属性		桁数	英語項目名	定義
93	ブランド販売名	JSM-DBC専用項目	かな漢字	全角	60	planetSale	添付文書と一意に設定されている添付文書記載商品名。 【入カールール】 ①プラネット軟膏 10g ②プラネット軟膏 20g ③プラネット軟膏ピンク 10g ⇒製品に添付されている添付文書は①と②が同一の書面で、③は別の添付文書になる。 よって、①②のブランド販売名は、「プラネット軟膏」になり、 ③のブランド販売名は「プラネット軟膏 ピンク」となる。
94	ブランド販売名（カナ）	JSM-DBC専用項目	英数カナ	半角	120	planetSale	項番:129「ブランド販売名」のカナ。
95	包装規格名称	任意	かな漢字	全角	30	planettrac	単品内容量、入数を入力。 【入力例】180mL×2、2瓶
96	小児用区分	任意	数字	半角	1	planetPec	○ＴＣ医薬品の処方対象が小児用か大人用かを区別する。 兼用「0」、 大人用（大人（15歳以上）の用量・用法しかない）「1」、 小児用（小児（15歳未満）の用量・用法しかない）「2」の中から入力。
97	登録事由	任意	数字	半角	1	planetRea	○ＴＣ医薬品の登録事由を新発売「1」、パッケージ変更「2」、商品コード変更「3」、その他「9」の中から入力。
98	原材料表示（ペットフード）	特定条件時必須	かな漢字	全角	2000	planetIng	パッケージ表示にある原材料の全情報を全角2000文字以内で入力。●ＪＩＣＦＳ分類コードが「262101：犬フード」、 「262201：猫フード」の場合は必須。
99	目的食区分	特定条件時必須	数字	半角	1	planetPet	総合栄養食「1」、一般食「2」、間食（おやつ）「3」、その他の目的食「4」の中から入力。●ＪＩＣＦＳ分類コードが 「262101：犬フード」、「262201：猫フード」の場合は必須。
100	販売業者届出区分	特定条件時必須	数字	半角	1	planetSale	届出義務がなし「0」、あり「1」の中から入力。 ●都道府県に販売業者届の提出が必要な場合は必須。
101	飼料の種類	特定条件時必須	かな漢字	全角	60	planetFee	飼料の種類を入力。 ●飼料の場合は必須。
102	食塩相当量	特定条件時必須	数値	半角	5.3	planetSalt	パッケージ表示にある成分表示に食塩相当量が含まれる場合、何g含まれているかを入力。小数点第三位まで入力可。 ●ＪＩＣＦＳ分類コードが「1：食品」の場合はナトリウムまたは食塩相当量のどちらか必須（「199701：たばこ」は除く） あてはまらない場合は「0」を入力。
103	商品物流区分	任意	英数カナ	半角	3	planetCas	物流識別コードを入力。
104	商品物流区分	任意	英数カナ	半角	3	planetBov	物流識別コードを入力。
105	ＩＴＦ開始年月日	任意	西暦日付	半角	10	planetCas	ＩＴＦコードの使用可能日をYYYY/MM/DD形式で入力。
106	ＩＴＦ開始年月日	任意	西暦日付	半角	10	planetBov	ＩＴＦコードの使用可能日をYYYY/MM/DD形式で入力。
107	ＩＴＦ終了年月日	任意	西暦日付	半角	10	planetCas	ＩＴＦコードの使用中止日をYYYY/MM/DD形式で入力。
108	ＩＴＦ終了年月日	任意	西暦日付	半角	10	planetBov	ＩＴＦコードの使用中止日をYYYY/MM/DD形式で入力。
109	荷合わせ数	任意	数値	半角	1	planetCas	外包装が荷合わせになっている場合に入力。
110	バレット積付けパターン	任意	英数カナ	半角	1	planetPall	ブロック積み付け「0」、交互列積み付け「1」、風車型積み付け「2」、レング積み付け「3」の中から入力。
111	使用バレット種類	任意	英数カナ	半角	3	planetPa	メーカーからの標準積み付けに使用するバレットの種類コード。 J01:T-11 J02:1100×900 J03:T-8 J04:その他
112	メーカーバレット才数	任意	数値	半角	15	planetPall	メーカーからの標準積み付け時1バレット当たり才数。 （1才＝立方尺＝27,826立方cm）
113	商品コード区分(内訳)	必須	英数カナ	半角	1	planetTra	JANコード「J」、EANコード「E」、UPCコード「U」、疑似JANコード「K」のコードの中から入力。
114	共通商品コード(内訳)	必須	英数カナ	半角	13	planetTra	JAN、EANコードは13桁、短縮コードは8桁、UPCコードは12桁を入力。
115	商品名	任意	英数カナ	半角	25	planettrac	内訳商品カナ名称を半角カナ25文字以内で入力。
116	バラ数量	任意	数値	半角	4	planettrac	セット内の有償バラ数量を入力。
117	バラ数量（景品）	任意	数値	半角	4	planetsan	セット内の景品バラ数量を入力。
118	正式商品カナ（全角カナ）	必須	カナ	全角	100	planetIter	全角カナの正式商品名称を100桁以内で入力。
119	商品本体サイズ	任意	かな・漢字	全角	200	planetIter	パッケージから出した本体そのもののサイズを入力。
120	材質・素材	必須	かな・漢字	全半角	400byte	planetMat	材質・素材（ロー・マテリアル）をパッケージ通り入力。
121	表示成分	必須	かな・漢字	全半角	4000byte	planetDer	成分情報をパッケージ通り入力。
122	成分説明	任意	かな・漢字	全半角	1000byte	planetIng	主要成分をパッケージ通り入力。
123	使用方法	任意	かな・漢字	全半角	4000byte	planetHov	使用方法、または取扱方法をパッケージ通り入力。
124	使用上の注意	必須	かな・漢字	全半角	4000byte	planetNot	使用上の注意をパッケージ通り入力。
125	裏面その他	任意	かな・漢字	全半角	4000byte	planetNot	パッケージに記載されている内容のうち、他の項目に入力していない内容を全て入力。
126	ご注意（必ずお読みください）	任意	かな・漢字	全半角	1000byte	planetNot	パッケージに商品情報に関する注意事項（免責事項）が記載されていなければ入力。例えば、原産国、原材料、成分などは変更
127	検索用キーワード1	任意	かな・漢字	全角	50	planetSea	商品を検索する際のキーワードを入力。商品名や商品説明にはないキーワードを入力。
128	検索用キーワード2	任意	かな・漢字	全角	50	planetSea	商品を検索する際のキーワードを入力。商品名や商品説明にはないキーワードを入力。
129	検索用キーワード3	任意	かな・漢字	全角	50	planetSea	商品を検索する際のキーワードを入力。商品名や商品説明にはないキーワードを入力。
130	生活者公開希望日	任意	西暦日付	半角	10	planetInf	メーカーとして、生活者向けに商品情報を公開してもよい日付を先日付で入力。
131	公開日	任意	西暦日付	半角	10	planetinf	指定した日付に公開したい場合は、その日付をYYYY/MM/DDの形式で入力。

別表 3：画像仕様

カテゴリ	棚割用画像		Webページ用画像	印刷用画像
利用用途	一般的にメーカー・卸・小売の棚割業務にて使用する棚割システムで使用される画像データ		一般的にメーカー・卸・小売業等がWEBサイト(HP、ECサイト等)での表示に使用する画像データ	一般的に小売業のチラシ印刷に使用する画像データ
ファイルサイズ (Pixel)	長辺200pixel以上		長辺1,000pixel以上	2000 pixel以上 (Web用画像とは別に登録する場合)
背景色	加工食品	白	白	白
	日雑品	黒		
ファイル形式	JPG、PNG		JPG、PNG	JPG、PNG、EPS
カラーモード	RGB		RGB	RGB (JPG、PNG) EPS (CMYK)
登録	任意		任意	任意
必須撮影面	正面 (右側面、上面) (注) ・ 売り場陳列時にお客様から見て正面となる可能性が最も高い面を「正面」とする ・ 陳列の仕方が複数想定されるため、PF事業者は複数面の登録が可能なシステム仕様とすること		正面	正面
その他	<ul style="list-style-type: none"> いずれのファイル形式であっても、余白をカットすることが必要 		<ul style="list-style-type: none"> 画像の85%を商品が占める必要がある JPGにおいてはクリッピングパス埋め込み、PNGにおける透過チャンネル使用が望ましい 	<ul style="list-style-type: none"> 画像の85%を商品が占める必要がある JPG、EPSにおいてはクリッピングパス設定、PNGにおける透過チャンネル使用が望ましい 解像度(dpi)についてはAppendixを参照のこと